10/15（水）
開催

にいがた
産学連携応援会議

in 学びと交流の場「SANKAKU」
大学の知から未来を創る！

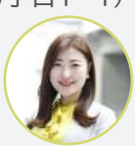
こんな皆さんにおすすめします！

新潟県内大学等の
- 産学連携コーディネーター
- 産学連携ご担当者
- 教員

日時　2025 年 10 月 15 日（水）
14：00 ～ 17：15（13：45 開場）

会場　学びと交流の場「SANKAKU」
新潟日報メディアシップ6階
（新潟県新潟市中央区万代3丁目1−1）

進行　国際大学 GLOCOM
主任研究員　董 芸



プログラム

14:00	目的説明・アイスブレイク
14:15	各参加者による自己紹介
14:45	インプットトーク：産学連携コーディネーターの活躍事例紹介
16:00	グループワーク・トークゲストとの意見交換
17:05	まとめ・クロージング
17:15	**交流会** ※任意参加／1 時間程度を予定

※交流会：当日、会場にて 1,000 円をお支払いいただきます。
（現金のご用意をお願いいたします。）

近畿大学における産学連携の取り組み

近畿大学リエゾンセンターの概要説明と、産学連携の仕組み、および産学連携事例について紹介いたします。また技術相談件数を増やすための取り組みの紹介、他大学との知財に関する取り組みなどにも触れます。

トークゲスト

武田 和也氏
近畿大学
リエゾンセンター
コーディネーター

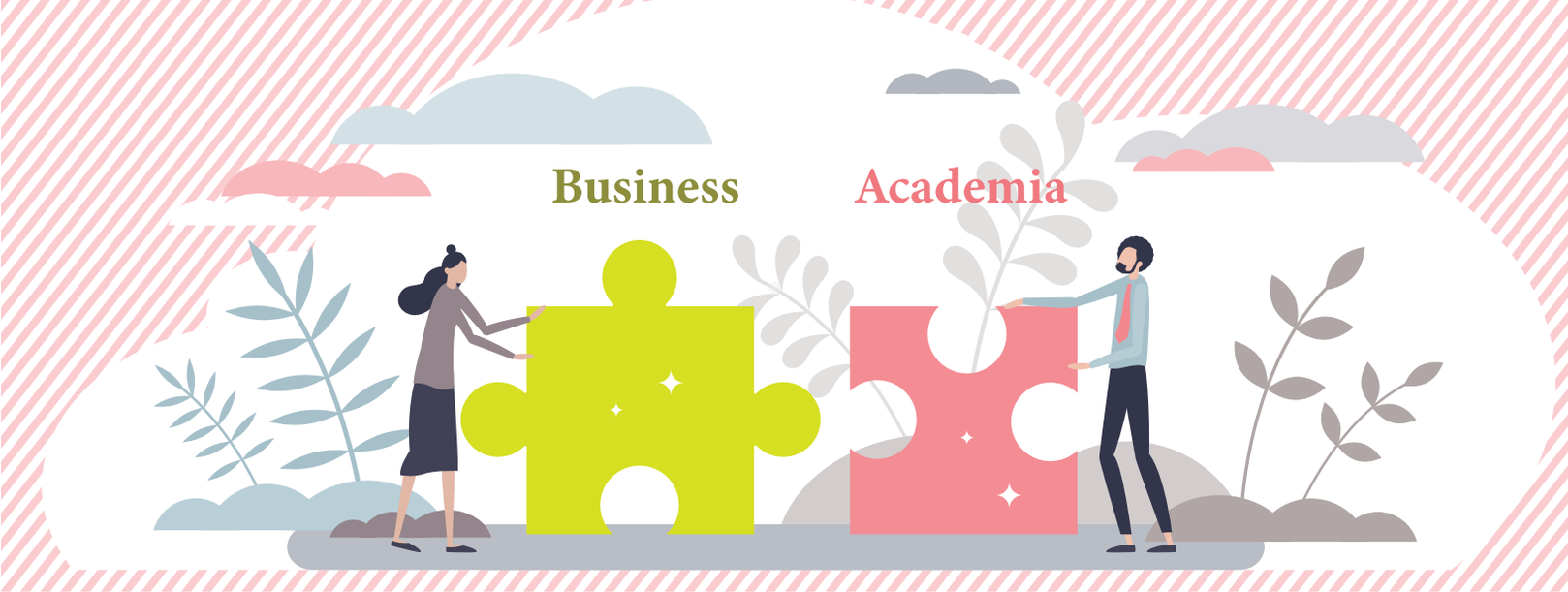
産学連携コーディネーターの重要性
～研究者に一番近い存在として出来ること～

産学連携におけるコーディネーターとしての業務や活動事例について紹介し、研究者に一番近い存在だからこそ果たせる役割や、コーディネーターの重要性について考えます。

トークゲスト

川谷 健一氏
富山大学 研究推進機構
学術研究・産学連携本部
コーディネーター

参加申し込み方法・プログラム詳細は裏面をご覧ください



プログラムの概要

新潟県では、県内大学と企業による産学連携の機運醸成を図るべく「産学連携コーディネーター設置促進事業」を推進しています。この度、県内大学の皆さまを対象に、産学連携コーディネーターの設置や活躍に向けた体制づくりに役立てていただくためのワークショップを開催する運びとなりました。
この秋にオープンした新潟県の学びと交流の場「SANKAKU」を会場に、県外の大学からコーディネーターとして活躍中の方々を講師にお招きし、先行事例をお話いただくほか、参加者同士で課題やお悩みを共有したり、その解決に向けた未来のコーディネートのあり方について意見交換を行います。
産学連携コーディネーターの設置をご検討の大学の皆さま、産学連携に関して課題をお抱えの研究者、担当者の皆さまのご参加をお待ちしております。

これまでのワークショップの様子

トークゲスト

武田 和也氏

近畿大学 リエゾンセンター
コーディネーター

近畿大学リエゾンセンターコーディネーター。近畿大学大学院工学研究科電子工学専攻後期課程を 2000 年に修了。2000 年より同大学理工学部非常勤助手に着任、2003 年から（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）のフェローシップを経て、2006 年より現職。

川谷 健一氏

富山大学 研究推進機構
学術研究・産学連携本部
コーディネーター

大阪大学大学院基礎工学研究科を修了後、都内特許事務所勤務を経て、2015 年から弘前大学の URA、2019 年から長岡技術科学大学の URA として、大型の産学連携事業の企画・運営、企業・自治体等とのコーディネートなどを担当。2023 年からは富山大学のコーディネーターとして、研究者と企業のマッチングや、大学発スタートアップ支援などを担当している。

参加対象者・申込み方法

参加希望の方は、Webサイトからお申込みください。
ご不明な点がある方は、お気軽にお問い合わせください。

参加お申し込み QR コード

新潟県ホームページ

にいがた産学連携応援会議
申込みフォーム

10/14
申込締切

＊QR コードから申込みフォームにアクセスし、氏名・所属・連絡先など必要事項を記入のうえ送信してください。
＊参加申込者が多数の際は、抽選となる場合があります。

新潟県 コーディネーター設置促進事業
主催：新潟県 総務部 大学・私学振興課
〒 950-8570 新潟県新潟市中央区新光町４－１

お問い合わせはこちらから：
メールで ngt010210@pref.niigata.lg.jp
お電話で 025-280-5267 （担当：曽我）